

1. 神宮の建築に関する説明文の中で、() に入ることばを選びなさい。

神宮の建物に関する最も古い記録は、(1) 時代の(2) に出てくる。それによれば、形式、規模なども現在と大体同様であることがわかる。御正宮の造りは、(3) と呼ばれており、その特徴は次の通りである。

- ・ヒノキの(4) である
- ・(5) がめぐらされ居玉が付けられている。
- ・高床式で棟木の両端を支える(6) がある
- ・屋根は萱葺で、(7) の上には(8) が置かれている
- ・屋根の両妻にある(9) が延びて、屋根を貫き、(10) となっている。

- | | | | |
|---------------|-----------|-----------|-----------|
| (1) (イ) 古墳 | (ロ) 飛鳥 | (ハ) 奈良 | (ニ) 平安 |
| (2) (イ) 古事記 | (ロ) 日本書紀 | (ハ) 東大寺文書 | (ニ) 正倉院文書 |
| (3) (イ) 神宮神明造 | (ロ) 唯一神宮造 | (ハ) 伊勢神明造 | (ニ) 唯一神明造 |
| (4) (イ) 素木造 | (ロ) 校倉造 | (ハ) 神殿造 | (ニ) 漆塗り |
| (5) (イ) 御垣 | (ロ) 高欄 | (ハ) 壁板 | (ニ) 御階 |
| (6) (イ) 棟持柱 | (ロ) 鯉木 | (ハ) 鞭懸 | (ニ) 棟木 |
| (7) (イ) 心御柱 | (ロ) 棟木 | (ハ) 御扉 | (ニ) 蕃堀 |
| (8) (イ) 御神体 | (ロ) 千木 | (ハ) 棟持柱 | (ニ) 鯉木 |
| (9) (イ) 棟持柱 | (ロ) 萱葺 | (ハ) 棟木 | (ニ) 破風板 |
| (10) (イ) 博士木 | (ロ) 千木 | (ハ) 心御柱 | (ニ) 萱葺 |

2. 次の別宮に関する文の（ ）に入ることばを選びなさい。

度会郡（11）の神域に並び立ち鎮座し、共に（12）の御魂をまつる（13）の別宮。古来（14）と共に（15）として崇敬を集め、域内は神杉が茂る自然林のすばらしい景観である。社殿は向かって右が（16）で左が（17）である。鎮座の起源は（18）が巡幸の途次、この地に宮殿を建て（19）をおまつりしたことがはじまりと伝えられる。

- | | | | |
|---------------|---------|----------|---------|
| （11）（イ）大紀町 | （ロ）玉城町 | （ハ）度会町 | （ニ）南伊勢町 |
| （12）（イ）倭姫命 | （ロ）月読尊 | （ハ）豊受大神 | （ニ）天照大神 |
| （13）（イ）荒御魂 | （ロ）皇大神宮 | （ハ）豊受大神宮 | （ニ）月読四宮 |
| （14）（イ）伊雑宮 | （ロ）荒祭宮 | （ハ）皇大神宮 | （ニ）外宮 |
| （15）（イ）荒祭宮 | （ロ）月読四宮 | （ハ）式内社 | （ニ）遙宮 |
| （16）（イ）月読荒御魂宮 | （ロ）月読宮 | （ハ）瀧原宮 | （ニ）荒祭宮 |
| （17）（イ）月読宮 | （ロ）瀧原並宮 | （ハ）多賀宮 | （ニ）土宮 |
| （18）（イ）慶光院清順 | （ロ）持統天皇 | （ハ）倭健命 | （ニ）倭姫命 |
| （19）（イ）天照大神 | （ロ）豊受大神 | （ハ）荒御魂 | （ニ）倭姫命 |

3. 次の設問を読んで、それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

(20) 五十鈴川の御手洗場の石畳を寄進したのは誰ですか。

(イ) 慶光院 (ロ) 桂昌院 (ハ) 徳川綱吉 (ニ) 淀君

(21) 神宮の代表的な祭典を1月から12月までの順に並べると、正しいのはどれですか。

(イ) 神嘗祭・新嘗祭・祈年祭 (ロ) 祈年祭・新嘗祭・神嘗祭
(ハ) 6月月次祭・神嘗祭・神御衣祭 (ニ) 風日祈祭・新嘗祭・天長祭

(22) 外宮の勾玉池が造られたのはいつですか。

(イ) 明治22年 (ロ) 明治43年 (ハ) 大正8年 (ニ) 昭和2年

(23) 戦後神宮が所属している団体名はどれですか。

(イ) 神社本宗 (ロ) 神社本教 (ハ) 神社本庁 (ニ) 神宮本庁

(24) 次の別宮で、祭神を同じくするのはどの組み合わせですか。

(イ) 荒祭宮と多賀宮 (ロ) 風宮と風日祈宮
(ハ) 倭姫宮と瀧原並宮 (ニ) 土宮と月読宮

4. 次の文の（ ）に入る語を選びなさい。

神社に仕える神職の着用する装束は祭りの種類によってそれぞれ定めがあるが、神宮では専ら純白正絹の(25)が用いられ、(26)以上の神職は(27)に心身共に清浄であるしるしとされる(28)を巻く。(29)や遙拝式には純白正絹の(30)が用いられる。ただし、式年遷宮に際しては、(31)から古儀を重んじて(32)が用いられる。

- | | | | |
|----------------------------|---------|-------------------|-----------|
| (25) (イ) 明衣 | (ロ) 水干 | (ハ) 斎服 | (ニ) 千早 |
| (26) (イ) 宮掌 | (ロ) 権禰宜 | (ハ) 少宮司 | (ニ) 禰宜 |
| (27) (イ) 冠 | (ロ) 右肩 | (ハ) 左腕 | (ニ) 笏 |
| (28) (イ) 掛緒 | (ロ) 明衣 | (ハ) 纓 | (ニ) 木綿かつら |
| (29) (イ) 奉幣
(ハ) 日別朝夕大御饌 | | (ロ) 大祓
(ニ) 臨時祭 | |
| (30) (イ) 浄衣 | (ロ) 明衣 | (ハ) 祭服 | (ニ) 直垂 |
| (31) (イ) 遷御
(ハ) 御装束神宝読合 | | (ロ) 奉幣
(ニ) 杵築祭 | |
| (32) (イ) 直垂 | (ロ) 衣冠 | (ハ) 大紋 | (ニ) 烏帽子 |

5. 次の設問を読んで、それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

- (33) 清順上人は慶光院の院号を誰から賜りましたか。
(イ) 豊臣秀吉 (ロ) 正親町天皇 (ハ) 足利義昭 (ニ) 後奈良天皇
- (34) 徳川家康から両宮造営料として米六万俵が寄せられたのは何度目の遷宮ですか。
(イ) 第40回 (ロ) 第41回 (ハ) 第42回 (ニ) 第43回
- (35) 江戸幕府は式年遷宮ごとにどれだけ造営料を寄進していましたか。
(イ) 一万五千石 (ロ) 三万石 (ハ) 三万五千石 (ニ) 五万石
- (36) 式年遷宮が20年に一度行われる説明で明らかに間違っているのはどれですか。
(イ) かつて都が20年ごとに遷都していたなごりである
(ロ) 技術を伝承するためには適切な期間である
(ハ) 素木造りで萱葺きであるので耐久性に限界があるため
(ニ) 糰（乾した飯）の貯蔵年限が20年と法律で定められていたため
- (37) 式年遷宮の執行機関の変遷を時代順に並べるとどれが正しいですか。
(イ) 神宮式年造営庁→造宮使→造神宮使庁
(ロ) 式年遷宮奉賛会→式年造営庁→造神宮使庁
(ハ) 造神宮使庁→神宮式年造営庁→式年遷宮奉賛会
(ニ) 造宮使→造神宮使庁→神宮式年造営庁
- (38) 現在神宮で用いられている忌火をおこす火鑢具はどの材の組み合わせですか。
(イ) ヒノキとヤマビワ (ロ) ヒノキとナナカマド
(ハ) スギとヒノキ (ニ) モミとカシ
- (39) 神宮の御塩製造は複数の施設で行われますが、その順番で正しいのはどれですか。
(イ) 御塩殿→御塩浜→御塩焼所 (ロ) 御塩浜→御塩焼所→御塩殿
(ハ) 御塩浜→御塩殿→御塩焼所 (ニ) 御塩焼所→御塩殿→御塩浜
- (40) 伊勢の御師の説明で正しくないのはどれですか。
(イ) 御師は参宮者を自邸に招き、祈禱をし、宿泊させ、参拝の案内などを司った。
(ロ) 御師のほとんどは神宮の神職を兼ねており、主な収入源は神宮から得ていた。
(ハ) 御師邸で行われた神楽は、現在の神宮の神楽殿で行われる神楽とは全く別種である。
(ニ) 御師は全国に御祓大麻を配布するだけでなく、暦やおしろいなどの土産も持参した。

- (41) 神宮でお供えされているお酒で、「一夜酒」とも言われるのはどれですか。
(イ) 白酒 (ロ) 黒酒 (ハ) 醴酒 (ニ) 清酒
- (42) 神宮鎮座や日本武尊の活躍した時代の天皇の即位した順で正しいのはどれですか。
(イ) 垂仁天皇・景行天皇・崇神天皇 (ロ) 崇神天皇・景行天皇・垂仁天皇
(ハ) 景行天皇・崇神天皇・垂仁天皇 (ニ) 崇神天皇・垂仁天皇・景行天皇
- (43) 戦後の歴代神宮祭主の就任した順で正しいのはどれですか。
(イ) 鷹司和子様・北白川房子様・池田厚子様
(ロ) 北白川房子様・池田厚子様・鷹司和子様
(ハ) 池田厚子様・北白川房子様・鷹司和子様
(ニ) 北白川房子様・鷹司和子様・池田厚子様
- (44) 近年の神宮大宮司が就任した順で正しいのはどれですか。
(イ) 久邇邦昭・北白川道久・鷹司尚武
(ロ) 北白川道久・鷹司尚武・久邇邦昭
(ハ) 鷹司尚武・久邇邦昭・北白川道久
(ニ) 久邇邦昭・鷹司尚武・北白川道久
- (45) 次の資料で最も成立が新しいものはどれですか。
(イ) 大神宮諸雑事記 (ロ) 皇大神宮儀式帳
(ハ) 延喜式 (ニ) 倭姫命世紀
- (46) 平成24年4月に外宮の勾玉池畔に開館する神宮の施設はどれですか。
(イ) まがたま館 (ロ) とよかわ館 (ハ) せんぐう館 (ニ) とようけ館
- (47) 毎年2回、松阪の機殿で機織りが行われますが、いつですか。
(イ) 4月・9月 (ロ) 5月・10月 (ハ) 6月・12月 (ニ) 7月・10月
- (48) 内宮の神楽殿で授与されている神号軸の神璽はどう刻まれていますか。
(イ) 皇大神宮御璽 (ロ) 皇大神宮神璽 (ハ) 天照皇大神宮 (ニ) 皇大神宮之璽
- (49) 古代の神宝奉獻の際、伊勢遷宮行事所始の儀は宮中のどこで行われましたか。
(イ) 太極殿 (ロ) 紫宸殿 (ハ) 内侍所 (ニ) 神祇官西院

- (50) 次の説明文で、正しいのはどれですか。
- (イ) 日別朝夕大御饌祭は外宮で宮司以下の奉仕により毎日必ず行われている。
 - (ロ) 日別朝夕大御饌祭の読み方は「ひごとのあさゆうおおみけさい」である。
 - (ハ) 日別朝夕大御饌祭は戦国時代に100年以上にわたって中断した。
 - (ニ) 日別朝夕大御饌祭は、外宮にある御饌殿で朝夕の二度行われている。
- (51) 第62回神宮式年遷宮を執り行う機関として3つの組織が設置されましたが、その正しい組み合わせはどれですか。
- (イ) 神宮司庁・伊勢市観光協会・ご遷宮対策事務局
 - (ロ) 神宮式年造宮庁・財団法人伊勢神宮式年遷宮奉賛会・伊勢神宮式年遷宮広報本部
 - (ハ) 財団法人伊勢神宮崇敬会・神社本庁・伊勢商工会議所
 - (ニ) 神宮司庁・財団法人伊勢神宮奉賛会・遷宮友の会
- (52) お白石が内院から内玉垣まで敷き詰められる理由として明らかに間違っているのはどれですか。
- (イ) 雑草の繁茂を防止するため
 - (ロ) かつて神宮が五十鈴川河口の海岸で祀られていた様子の再現
 - (ハ) 特別清浄な場所を示すため
 - (ニ) 夜に行われる祭りと何らかの関係がある
- (53) 次の遷宮諸祭で、平成24年に行われるのはどれですか。
- (イ) 上棟祭 (ロ) 後鎮祭 (ハ) 鎮地祭 (ニ) 古物渡
- (54) 神宮の参籠の期間で最短は1日ですが、最長は何日ですか。
- (イ) 3日 (ロ) 5日 (ハ) 7日 (ニ) 10日
- (55) 次の神宮神域の説明文で間違っているのはどれですか。
- (イ) 外宮には参道が二つあり、その一つを北御門参道といい、正宮に向かう途中で御饌殿の屋根を望むことができる。
 - (ロ) 内宮の正宮の石階下に御贄調舎があり、大御饌を奉る際にそこで御贄調理の儀式が行われる。
 - (ハ) 内宮にも外宮にも四至神がまつられており、共に社殿は無く榊の木を植えた石畳にまつられている。
 - (ニ) 内宮の九丈殿と外宮の九丈殿は形態は同じだが外宮の方がやや小さい。

(56) 現在、宇治橋は遷宮当年より 4 年早く架け替えられるが、その理由で正しいのはどれですか。

- (イ) 遷御と同時期では工程的に無理が生じたため。
- (ロ) 江戸時代以前の架け替えの周期に戻したため。
- (ハ) 昭和 20 年の敗戦で一時遷宮が中断したため。
- (ニ) 参拝者の増加を考慮して第 59 回式年遷宮から 4 年早めたため。

(57) 旧暦を使用していた時代、神嘗祭はいつ行われていましたか。

- (イ) 9 月 15 日～9 月 17 日 (ロ) 10 月 1 日～10 月 15 日
- (ハ) 10 月 15 日～10 月 17 日 (ニ) 11 月 23 日～11 月 26 日

(58) 神宮で供えられるお酒にないものはどれですか。

- (イ) 清酒 (ロ) 白酒 (ハ) 黒酒 (ニ) 赤酒

(59) 倭姫宮の説明で正しいのはどれですか。

- (イ) 大正 12 年に地元の熱望により鎮座が決定され、翌年創建された。
- (ロ) 倭姫宮には外玉垣があるが、皇大神宮別宮でも月読宮のように外玉垣がない別宮もある。
- (ハ) 倭姫宮は皇大神宮の創建に功績があった垂仁天皇とその皇女倭姫命をおまつりしている。
- (ニ) 倭姫宮は大正 12 年に鎮座し、20 年後の昭和 18 年に最初の式年遷宮が行われた。

(60) 祭主職舎の門は、かつてはどこの門でしたか。

- (イ) 慶光院 (ロ) 太郎館大夫邸 (ハ) 三日市大夫邸 (ニ) 藤波祭主家

(61) 江戸時代、伊勢参りに来た人々が外宮の北御門でしたことは何ですか。

- (イ) 柄杓を捨てた (ロ) 草鞋を買った
- (ハ) 山田羽書を換金した (ニ) 笠を替えた

(62) 江戸時代に存在した神職らの学問所の説明として正しいのはどれですか。

- (イ) 宇治は内宮文庫、山田は外宮文庫と言った
- (ロ) 宇治の丸山に神宮文庫があった
- (ハ) 宇治は林崎文庫、山田は豊宮崎文庫と言った
- (ニ) 内宮文庫は元禄 3 年（1690）に豊宮崎に移転した

- (63) 式年遷宮を「常に二十箇年を限りて一度、新宮に遷し奉る」と記してある資料はどれですか。
- (イ) 神祇令 (ロ) 皇大神宮儀式帳
(ハ) 延喜大神宮式 (ニ) 大神宮諸雜事記
- (64) 神宮で祓いを行う際に、用いられないのはどれですか。
- (イ) 祓詞 (ロ) 大麻 (ハ) 御塩 (ニ) 忌鎌
- (65) かつて式年遷宮に際して神宝の仕様などを写し取った役職を何といいましたか。
- (イ) 写様使 (ロ) 本様使 (ハ) 神宝使 (ニ) 造宮使
- (66) 式年遷宮で調進される神宝類の中で唯一の楽器はどれですか。
- (イ) 笛 (ロ) 太鼓 (ハ) 琵琶 (ニ) 琴
- (67) 遷宮にあたって御用材を伐り出す御杣山が内宮は神路山、外宮は高倉山であったのはいつの時代までですか。
- (イ) 平安時代 (ロ) 鎌倉時代 (ハ) 室町時代 (ニ) 安土桃山時代
- (68) 明治16年に御木曳が一度途絶えた主な要因は何ですか。
- (イ) 幕府からの資金がなくなったため
(ロ) 神宮の改革と御師が廃止されたため
(ハ) 度会府が廃止され三重県に統合されたため
(ニ) 神官と教導職を分離して混乱が生じたため

6. 次の文の（ ）に入る語を選びなさい。

神宮は内宮と外宮の両正宮をはじめ、(69)の別宮、(70)の摂社、(71)の末社、(72)の所管社、計125の宮社からなる。別宮は正宮の(73)を意味し、正宮に準じて祭典等も執り行われる。摂社は(74)に所載されている社で、末社は(75)に所載されている社である。摂社・末社共に両正宮の(76)に由来を持つ社が多い。所管社は両正宮か(77)に所属し、(78)(79)など、祭典にあたり深い関係を持つ社である。

- | | | | |
|---------------|-----------|------------|------------|
| (69) (イ) 4 | (ロ) 10 | (ハ) 12 | (ニ) 14 |
| (70) (イ) 14 | (ロ) 24 | (ハ) 42 | (ニ) 43 |
| (71) (イ) 14 | (ロ) 24 | (ハ) 42 | (ニ) 43 |
| (72) (イ) 14 | (ロ) 24 | (ハ) 42 | (ニ) 43 |
| (73) (イ) 荒御魂 | (ロ) わけみや | (ハ) 遙宮 | (ニ) 元宮 |
| (74) (イ) 神祇令 | (ロ) 儀式帳 | (ハ) 延喜式神名帳 | (ニ) 神名秘書 |
| (75) (イ) 神祇令 | (ロ) 延暦儀式帳 | (ハ) 延喜式 | (ニ) 神名秘書 |
| (76) (イ) 神領地 | (ロ) 御杣山 | (ハ) 鎮座伝承 | (ニ) 式年遷宮 |
| (77) (イ) 別宮 | (ロ) 山田奉行所 | (ハ) 内宮 | (ニ) 宇治会合 |
| (78) (イ) 参宮促進 | (ロ) 神領警衛 | (ハ) 宮域鎮護 | (ニ) 御祓大麻配札 |
| (79) (イ) 大漁満足 | (ロ) 御料守護 | (ハ) 武運長久 | (ニ) 遷宮遂行 |

7. 御白石持行事に関する文の（ ）に入ることばを選びなさい。

御白石持行事の歴史は古く、史料の上では(80)が著した(81)によると、約550年前の寛正3年の遷宮に際して、瑞垣内に白石を置いた記事が確認される。以来、御白石持行事は神領民の伝統行事となったと考えられる。

現在の御白石持行事は、式年遷宮の(82)に行われるが、その準備はまず(83)が結成され、(84)の川原でこぶし大の白石を拾い集める。

奉獻に際しては(85)と称して(86)へ参拝し、奉獻後は(87)と称して(88)へお礼参りする習わしがある。なお前回の遷宮時には全国から約(89)の一日神領民の参加もあった。

- | | | | |
|--------------------|--------------|-------------|------------|
| (80) (イ) 藤波氏経 | (ロ) 足代弘訓 | (ハ) 荒木田経雅 | (ニ) 藺田守良 |
| (81) (イ) 氏経神事記 | (ロ) 寛居雜纂 | (ハ) 大神宮儀式解 | (ニ) 神宮典略 |
| (82) (イ) 2年前 | (ロ) 前年 | (ハ) 当年 | (ニ) 翌年 |
| (83) (イ) 御白石持行事奉曳団 | (ロ) ご遷宮対策事務局 | (ハ) 神宮式年造営庁 | (ニ) 御白石奉獻団 |
| (84) (イ) 五十鈴川 | (ロ) 勢田川 | (ハ) 外城田川 | (ニ) 宮川 |
| (85) (イ) 浜みそぎ | (ロ) 浜参宮 | (ハ) 浜通い | (ニ) 浜奉行 |
| (86) (イ) 磯神社 | (ロ) 石神社 | (ハ) 二見興玉神社 | (ニ) 内宮と外宮 |
| (87) (イ) 上がり参宮 | (ロ) 下がり参宮 | (ハ) 帰り参宮 | (ニ) 仕舞い参宮 |
| (88) (イ) 二見興玉神社 | (ロ) 金剛證寺 | (ハ) 饗土橋姫神社 | (ニ) 内宮と外宮 |
| (89) (イ) 6万人 | (ロ) 11万人 | (ハ) 21万人 | (ニ) 25万人 |

8. 次の設問を読んで、それぞれ正しいものを選んで、記号で答えなさい。

(90) 神宮徴古館蔵の『両宮曼荼羅』は昔の風俗などがよく著されていて資料的価値が高い反面、絵解き（図を用いて参宮の説明をする）に使われたために、視覚的な強調があり不自然さが否めない。その代表的な例は次のどれか。

- (イ) 内宮と外宮が一体化されひとつに描かれている
- (ロ) 神宮の本尊が仏像として描かれている
- (ハ) 神宮の社殿が朱塗りで描かれている
- (ニ) 富士山と讃岐の金比羅宮が配置されている

(91) 全国に点在する神社で、祭神が神宮と同じか、もしくは最も関わり深いのはどれですか。

- (イ) 護国神社 (ロ) 神明社 (ハ) 鹿島社 (ニ) 津島神社

(92) 平成 25 年に行われる第 62 回神宮式年遷宮の総予算はおよそ次のどれですか。

- (イ) 330 億円 (ロ) 440 億円 (ハ) 550 億円 (ニ) 660 億円

(93) 神宮の神馬が毎月 3 回、早朝に参拝する儀式がありますが、それを正式には何と呼びますか。

- (イ) 神馬参進 (ロ) 神馬参拝 (ハ) 神馬参引 (ニ) 神馬牽参

(94) 次の祭典で、外宮で行われないのはどれですか。

- (イ) 風日祈祭 (ロ) 元始祭
- (ハ) 一月十一日御饗 (ニ) 日別朝夕大御饗祭

(95) 神嘗祭と月次祭（6 月・12 月）は由貴大御饗があるなど、祭儀の内容はほぼ同じですが、異なる点はどれですか。

- (イ) 月次祭は外宮先祭だが神嘗祭は内宮先祭である
- (ロ) 神嘗祭だけ興玉神祭を伴う
- (ハ) 月次祭には勅使の参向がないので御正殿の御扉を開かずに奉幣を行う
- (ニ) 神宮祭主が奉仕されるのは神嘗祭だけで月次祭には奉仕されない。

- (96) 神宮神田で行われる祭儀で、春から秋にかけて行われる順番で正しいのはどれですか。
- (イ) 神田下種祭→神田御田植始→抜穂祭
 - (ロ) 神田御田植始→神田下種祭→抜穂祭
 - (ハ) 抜穂祭→神田御田植始→神田下種祭
 - (ニ) 神田下種祭→抜穂祭→神田御田植始
- (97) 「としごいのまつり」とも呼ばれるのはどの祭典ですか。
- (イ) 神嘗祭 (ロ) 新嘗祭 (ハ) 歳旦祭 (ニ) 祈年祭
- (98) 神宮徴古館（農業館を含む）の大人の入館料はいくらですか。
- (イ) 150 円 (ロ) 250 円 (ハ) 300 円 (ニ) 500 円
- (99) 外宮にある三ツ石の説明で正しいのはどれですか。
- (イ) 多賀宮の旧地である
 - (ロ) 豊受大神が最初に祀られた場所である
 - (ハ) 天皇陛下の奉る幣帛のお祓いをする場所である
 - (ニ) 式年遷宮の時にお祓いをする場所である
- (100) 御饌都神（ミケツカミ）のことば中に含まれる「ケ」とは、古語では何を意味しますか。
- (イ) 衣 (ロ) 食 (ハ) 住 (ニ) 火